

重なりをもって「育ち」をつなげる

総合福祉センター弘済学園 (秦野市)

総合福祉センター弘済学園は、知的障害や発達障害のある子どもの幼児期から児童期における療育を通じて、成人期の自立に向けた支援を行っています。

利用者の知的障害の程度は重度・最重度が約85%、自閉症やてんかん、強度行動障害を合併している児童が半数を占めます。生活環境への適応が難しく、不登校状態や入園につながる子どもが多いことも特徴のひとつです。

そこで同園では、入所機能を生かした24時間対応を軸に、在宅生活を支えるショートステイや放課



①日課クラス「基礎1」メンバーは、在園3年未満、7～15歳の8人の子どもたち。見通しを持って安心して生活できるように、毎日同じプログラムに取り組んでいます



②パズルやビーズ、積み木などを使った教材学習は「静」の時間。集中力を養います

③④音楽の時間。メロディに合わせて、しゃぼん玉を「ふう」



⑤「頑張ったね」「上手にできたね」担当の島田裕乃さん(⑥)の声掛けに、笑顔を見せる子どもたち



在宅生活を支えるさまざまなサービスが広がりをみせる一方、重度の発達障害の子どもの場合、学校や家庭、福祉サービス事業所を利用する際の環境の変化によって、かえって自傷や他害行為が強

まることもありま。専門的なアプローチを受けないまま学齢期を過ぎてきた子どもも多く、安定した生活環境の中でそれぞれの障害特性を把握し、課題行動の背景となる要因を整理し、家庭や学校等に求められる対応を検討・共有していく「集中療育支援」(有期限・有目的の施設入所支援)へのニーズが高まっています。

人とかかわり合いながら生きていく力をつけていくために、今の育ちはどうあればいいか。その育ちを次のライフステージにつないでいくために大切なことは何か。子どもたちの育つ力に注目し、重なりをもって「育ち」を支える取り組みが見えました。

◆ (公財) 鉄道弘済会 総合福祉センター弘済学園

秦野市北矢名1195-3
☎0463-77-3222 FAX0463-77-3225
URL <http://www.kousaikai.or.jp/school/>

医療・福祉界の健全発展に資することが私たちの使命です。

医療・福祉業界の皆様が抱える様々な問題の解決に向けて、経営コンサルティング・税務会計・会計監査などの専門サービスを総合的に提供できる体制を整備しております。

- ◆ 福祉経営・医業経営コンサルティング
- ◆ 福祉施設・医療機関への人事コンサルティング
- ◆ 福祉施設・医療機関に特化した税務会計・代行
- ◆ 福祉施設の第三者評価事業 など

福祉施設の皆様が地域のニーズに応え、時代や政策に適切に対応できるようご支援します。お気軽にご相談下さい。



川原経営グループ

(株)川原経営総合センター／税理士法人川原経営



東京都中央区銀座8-11-11TK銀座8丁目ビル
TEL (03) 3572-3051 E-mail : info@kawahara-group.co.jp
URL : <http://www.kawahara-group.co.jp/>

「福祉タイムズ」は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています

【発行日】2015(平成27)年4月15日(毎月1回15日発行)

【編集発行人】鈴木和夫

ご意見・ご感想をお待ちしています!

【発行所】社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会

【印刷所】株式会社神奈川機関紙印刷所

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4番地の2 ☎045-311-1423 FAX045-312-6302 E-mail kikaku@knsy.jp